

~ Kyushu Regional Land Sustainability Plan ~
九州圏広域地方計画 広域連携プロジェクトの構成(イメージ)



目 次

1．東アジアへのフロントランナーとして発展する九州圏の形成	
1 - 1 九州圏の個性と魅力を創出する国際交流・協力の推進	1
1 - 2 東アジア（環黄海）経済圏の確立とアジア規模の知的拠点の形成	2
1 - 3 九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成	3
1 - 4 東アジアへの近接性等を活用したフード・観光アイランドの形成	5
1 - 5 新たな発展を実現する東アジア、広域ブロックとの交流・連携の推進	7
1 - 6 身近になる近畿圏等との観光・交流の推進	8
2．基幹都市圏を核とした多極型圏土構造と九州圏の一体的な発展	
2 - 1 多極型圏土構造の極となる個性的で魅力ある基幹都市圏の形成	9
2 - 2 文化・知識集約化による創造的都市の形成と多彩な人材の育成	10
2 - 3 九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成	11
3．災害・環境ハザード最前線における安全・安心で美しい九州圏の形成	
3 - 1 減災の視点も重視した災害に強い地域づくり	12
3 - 2 安全で安心な暮らしを支える広域セーフティネットワークの形成	13
3 - 3 美しく自然豊かな環境・景観に親しみ継承していく地域づくり	14
3 - 4 我が国を先導する環境負荷の少ない環境先進圏の形成	15
3 - 5 地球環境に優しく持続可能な省CO ₂ ・エネルギー先進圏の形成	16
4．基幹・拠点都市圏と多自然居住地域の交流による都市自然交流圏の形成	
4 - 1 広域的な都市的利便性を実現する基幹・拠点都市圏の形成	17
4 - 2 水・緑・食・安全等の互惠関係を実現する都市自然交流軸の形成	18
5．生活中心都市を核とした安心でゆとりある基礎生活圏の形成	
5 - 1 生活支援機能の維持・向上を実現する基礎生活圏の形成	19
5 - 2 誰もが安心とゆとりを実感できる子育て・生活環境の形成	20
5 - 3 生活活動に密着した地域産業の新たな展開	21
5 - 4 生活・文化・活動等の一体化を促進する生活文化交流軸の形成	24
6．離島・半島、中山間地域等の地理的制約を克服する豊かな定住環境の形成	
6 - 1 地理的制約を克服する生活イノベーションの展開	25
6 - 2 離島地域における海洋性気候等に恵まれた豊かな定住環境の形成	26
7．九州圏の各地域の個性を活かした先導的な地域づくり	
7 - 1 恵まれた地域資源を活用した先導的で創造性あふれる地域づくり	27
7 - 2 多様な活動主体を基軸とした地域づくりと地域の担い手育成	28

1 - 1 九州圏の個性と魅力を創出する国際交流・協力の推進

九州圏の個性と魅力を創出する国際交流・協力を推進することにより、我が国と東アジアを結ぶ国際交流フロンティアとしての機能を強化するため、九州圏において定着しつつある国際的なイベントや国内外の自治体間の草の根交流、東アジアとの共通課題解決型の交流・連携等を推進しながら、国際感覚豊かな人材を育成していく。

アジアとの交流を基軸とした国際交流の推進

- 国際交流（国際的なイベント）における定着した取組
- ・アジアの文化、芸術、学術を中心に各種イベントを集中的に行うアジアマンス（福岡市）
 - ・アートボリスの成果を発表する国際建築展（熊本）
 - ・アジアの新進彫刻家を対象としたアジア彫刻展（大分）
 - ・国際音楽祭（宮崎、鹿児島）
 - ・オペラ界の新人歌手の発掘を図る国際コンクール（長崎）
 - ・アジア太平洋こども会議・イン福岡
- 国際交流（海外の自治体間での国際交流）における定着した取組
- ・福岡、佐賀、長崎、山口4県の連携による日韓海峡沿岸県市道交流知事会議
 - ・九州・沖縄の主要都市の連携によるアジア太平洋都市サミット
 - ・百済の里づくりを通じた交流（宮崎）
 - ・対馬国際ラインを活用した交流（長崎）
 - ・陶磁器を通じた青少年友好親善使節団の相互派遣（佐賀）
- 特色ある多彩な交流の推進
- ・国際的な会議やスポーツ大会の開催

アジアにおける国際的な交流拠点の形成、強化

- 国際的な芸術文化、スポーツ等の交流拠点の整備・充実
- ・九州国立博物館における国際文化交流・情報発信機能の強化（福岡）
 - ・国際的な芸術文化、スポーツ等の交流拠点の整備・充実
- 国際的なコンベンション機能の充実
- ・国際展示場、国際会議場、宿泊施設の集積や施設間の連携等の強化

国際協力・貢献の推進

国際貢献活動の積極的な推進

- ・地球環境問題に関する環境人材育成拠点の形成（北九州）
 - ・九州圏に事務所を開設している国際機関と連携した国際協力（福岡）
- 各地域の国際的な課題解決
- ・中国沿岸地域との水産資源分野の技術協力（長崎）
 - ・対馬西岸地域の海岸清掃等による草の根交流（長崎）

国際交流・協力を支える国際感覚豊かな人材の育成

アジア・太平洋地域の人材育成機能の充実

- ・九州大学等の高等教育機関におけるアジア・太平洋地域における人材育成機能の充実
- 国際的感覚を身につけた人材の育成
- ・国際交流を通じた国際感覚豊かな人材育成
 - ・通訳・翻訳・ホームステイ受け入れ
 - ・国際交流イベントへの手伝いなど国際交流に積極的に参加する国際交流ボランティアの育成

1 - 2 東アジア（環黄海）経済圏の確立とアジア規模の知的拠点の形成

21世紀の成長をリードしていくことが期待される東アジアの成長と連動した発展を図るため、経済活動・交流が活発化する環黄海地域を中心とした東アジアにおける経済圏の確立を目指し、国単位の枠組みを超えた地域レベルでのゆるやかな経済圏域としての特性を活かしながら、経済活動や主要都市間の活動において緊密な連携・協力関係を構築していく。また、東アジアと我が国の結節点として、我が国経済の成熟化に相応しいアジア規模の高度な知的拠点の形成と国際的に魅力ある産業・ビジネス環境の形成を促進していく。

国際的な経済交流の推進

東アジア各国との国際的な産業交流・経済交流の推進

- ・環黄海地域との経済交流の深化を図る環黄海経済・技術交流会議、九州・韓国との事業連携を推進する九州・韓国経済交流会議などの産業交流・経済交流の推進
- ・九州・ベトナム、九州・インドとの産業交流・経済交流の推進

海外との自治体間での経済交流の推進

- ・日中韓10都市における環黄海経済圏の発展に向けた東アジア経済交流機構会議などの国際交流の一層の推進

国際的な研究開発や技術研修等の拠点の形成、強化

九州圏において特徴的な研究開発・技術研修等の拠点の形成、強化

- ・九州北部地域におけるネットワーク型の学術研究交流拠点の形成
- ・海洋エネルギーに関する国際的学術研究拠点の形成（佐賀）
- ・東シナ海、黄海、日本海の水産資源等に関する試験、研究、研修機関の集積による国際的な海洋総合研究ゾーンの形成（長崎）
- ・医・薬分野の伝統と集積、バイオ技術、環境保全技術の集積を活かした生命科学に関する研究開発の促進（熊本）

九州圏における投資交流の促進

外国企業の九州圏への立地の促進

- ・国際的な研究開発拠点の形成、交通・情報通信基盤と都市・住宅基盤の整備による国際的にも魅力ある産業立地環境の形成
- ・海外企業誘致の積極的活動
- ・海外企業のためのビジネスサポート体制の整備

外国人が安心して生活できる環境の整備

- ・外国人に対する医療、防災等の生活情報等のインフォメーション機能の充実
- ・外国語表示の案内標識等の整備
- ・外国人児童・生徒の教育環境の整備

国際的な経済交流を支え、企業の競争力を高める高度な人材の確保

外国人留学生等の海外の高度な人材の活用の促進

- ・優秀な留学生への日本語、日本ビジネス等の研修、インターンシップ（就業体験）の充実
- ・企業のニーズと留学生を結びつけるコーディネート機能の強化
- ・産官学の連携による留学生の人材ネットワーク、サポート環境の形成

1 - 3 九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成（1）

九州圏が、我が国経済の牽引的役割を果たし、併せて地域の自立を実現していくため、カーアイランド、シリコンアイランドと呼称されるまでに集積が進んだ自動車、半導体産業を始めとした成長型・牽引型産業等について、東アジアの経済成長の中でさらなる発展を図ることにより、九州圏全体の発展を牽引する産業群の形成を促進していく。また、九州圏が長期的に持続的な成長を図るため、現在の成長型・牽引型の産業群に続く新たな牽引役となり得る成長期待産業の育成を図ることにより、次世代の産業群の形成を促進していく。

（カーアイランドの形成促進）

九州圏における自動車産業の拡大

- 北部九州地域の自動車生産規模の拡大
- ・旧北九州空港移転跡地における産業団地の整備（北九州）
 - ・大規模な工業団地、工場用地の確保
- 北部九州の優位性の九州全域への波及
- ・九州各地の工業団地等の確保
 - ・港湾、高規格幹線道路網の整備
 - ・九州各地における自動車部品メーカーへの企業誘致活動等の推進

九州圏における自動車産業の拡大（続き）

- 域内調達率の向上
- ・地場企業の受注機会の確保等による新規参入の支援
 - ・各種研修、専門家派遣等による地場企業の生産管理能力の向上
 - ・自動車部品産業の競争力の強化
- 高付加価値化の促進
- ・カーエレクトロニクスの研究開発拠点の整備（北九州）
 - ・大学（大学院）、高等専門学校、公設試験研究機関等による専門人材、高度技術者の育成

（シリコンアイランドの形成促進）

世界市場に通用する競争力と産業集積の確立

- 世界市場で通用する商品・技術分野の確立
- ・東アジア地域の先導的なシステムLSI設計の開発技術拠点の形成（福岡）
 - ・半導体実装技術開発拠点の形成（熊本）
 - ・半導体評価・解析技術集積拠点の形成（大分）
 - ・半導体・フラットパネルディスプレイ関連分野の産業クラスターの形成
- 世界市場で通用する生産拠点の確立
- ・電子デバイス技術関連産業の振興（鹿児島）

九州圏における自動車産業の拡大（続き）

- 世界市場へのアクセス機能向上
- ・情報発信機能の向上や国際コンベンション等の開催支援
- 新産業分野への展開
- ・ベンチャー企業の支援や知識財産権の活用・防御に関する支援
- 世界で通用する高度専門人材等の育成
- ・デバイス、製造装置等の専門家やマーケットエンジニア等の高度専門人材の育成

（成長型・牽引型産業の発展に向けた取組）

造船産業、素材系産業の発展

- 産業の高度化、新産業分野への展開
- ・国際的な資源循環拠点機能の整備（北九州）
- 次世代の人材育成と造船技術の継承
- ・造船技術研修拠点の機能強化（長崎、大分）

成長型・牽引型産業の発展に向けた横断的対応

- 成長型・牽引型産業の発展に向けた横断的対応
- ・空港・港湾、高規格幹線道路網等の物流基盤の整備・機能強化
 - ・流通業務団地の整備
 - ・企業立地情報の一元化による企業誘致活動の強化

1 - 3 九州圏の持続的な成長を実現する成長型・牽引型産業群の形成（2）

九州圏が、我が国経済の牽引的役割を果たし、併せて地域の自立を実現していくため、カーアイランド、シリコンアイランドと呼称されるまでに集積が進んだ自動車、半導体産業を始めとした成長型・牽引型産業等について、東アジアの経済成長の中でさらなる発展を図ることにより、九州圏全体の発展を牽引する産業群の形成を促進していく。また、九州圏が長期的に持続的な成長を図るため、現在の成長型・牽引型の産業群に続く新たな牽引役となり得る成長期待産業の育成を図ることにより、次世代の産業群の形成を促進していく。

（次世代の成長期待産業の発展に向けた取組）

環境・リサイクル関連産業の発展

多様な事業展開の推進

- ・ 環境、エネルギー、未利用資源などの技術研究開発・産業集積拠点の形成（北九州、長崎、熊本、宮崎、奄美地域）
- ・ 環境・リサイクル関連分野における産業クラスター活動の推進
- ・ 知的クラスター活動等との連携の推進（北九州）

新産業分野への展開

- ・ 環境・リサイクルビジネスに取り組む企業への情報提供や専門家派遣等の推進

地球温暖化ビジネスのアジア地域への展開

- ・ 国際会議等による中国・韓国等への海外とのネットワークの形成

バイオ関連産業の発展

特色あるバイオ関連産業の振興

- ・ アジア規模の新産業・バイオベンチャーの創出拠点の形成（福岡）
 - ・ 医療・食品等バイオ関連産業の新産業の創出拠点の形成（熊本）
 - ・ 食と健康の産業拠点の形成（宮崎）
 - ・ 機能性食品・健康食品関連分野における産業クラスターの形成
- 医療・健康分野の産業振興
- ・ 地域資源を活かした創薬、機能性食品等の製品開発、販路開拓等の一貫した取組

新産業の創出

- ・ 創薬、機能性食品等の研究開発の支援
- ・ 専門家派遣、治験コーディネータの配置等の推進

エネルギー関連産業の発展

新エネルギー産業の事業化の推進

- ・ 水素の生成から利用促進までの一連の研究開発・実証活動拠点の形成（福岡）
- ・ 水素製造・燃料電池の開発拠点の形成（佐賀）
- ・ ソーラー関連産業の集積拠点の形成（熊本）

情報・コンテンツ産業の発展

情報産業の振興

- ・ アジア規模の情報プラットフォームの構築によるITサービスの集約拠点の形成（北九州）
 - ・ 組み込みソフト等の情報サービス産業の拠点形成（熊本）
- コンテンツ産業の振興
- ・ ゲーム・コンテンツ産業の集積拠点の形成、人材育成（福岡、佐賀）

ロボット産業の発展

産業用ロボットの高度化・高機能化

- ・ 地場企業の基盤技術の高度化等による関連部品産業への参入の促進
- 次世代ロボットの実用化・市場創出の促進
- ・ 次世代ロボットの実用化・市場創出に向けた研究開発、推進体制の整備
 - ・ 博多湾東部における生活空間を想定した実証フィールドや研究開発環境の整備

航空宇宙産業・海洋関連産業の発展

航空宇宙産業・海洋関連産業の発展

- ・ 航空宇宙関連産業等の立地促進（鹿児島）
- ・ 海洋エネルギー資源、海洋生物資源等の研究開発、利活用（佐賀、長崎）

成長期待産業の育成に向けた高度な基礎技術の集積

成長期待産業の育成に向けた高度な基礎技術の集積

- ・ ナノテクノロジー等先端基礎技術の研究開発拠点の形成（福岡、佐賀）

1 - 4 東アジアへの近接性等を活用したフード・観光アイランドの形成(1)

国際的・広域的に魅力ある食の先進地、一大観光地としての発展を目指し、東アジア・国内等を視野に入れた高品質で安全・安心な農林水産物や食料の生産・輸出拠点としての発展を図るとともに、九州圏の豊かな自然環境、歴史・文化、食文化等を健康・癒し等の九州独自の魅力あるテーマで結びつけるなど、広域的な観光連携を推進する。また、フードアイランド、観光アイランドとしての魅力や知名度の向上を図るための九州圏が一体となった取組を推進する。

(フードアイランドの形成促進)

東アジア・国内等を視野に入れた食料供給基地としての魅力の向上

- 高品質で個性溢れる農林水産物・食品の生産拠点づくり
 - ・新たな品種、栽培方法の確立による独創的な農産物生産拠点形成(熊本)
 - ・さつまいも等の特産品を活用した新たな食品開発拠点の形成(鹿児島)
 - ・九州各地に特色ある技術研究開発・生産技術拠点の形成
 - ・農林水産業、食品産業等が中核となった食料産業クラスターの形成や農工商連携の促進
- 国際的にも知名度の高いブランドづくり
 - ・トリプス協定に基づく地理的表示の産地指定等の国際認証制度の活用
 - ・輸出先の知識財制度を活用するための情報共有
 - ・将来の九州ブランドの確立に向けた試験研究(白輪ギクの九州統一品種の選定試験などの技術研究)
- 国内外におけるブランドの定着に向けた取組
 - ・輸出産品のブランド認証の制度化
 - ・海外市場において高い付加価値を有する商品の開発

安全・安心な農林水産物・食品の生産拠点づくり

- 生産地から消費地までが一貫した食の安全・安心対策
 - ・産地、農業者が農業生産工程全体を通じ、適正な農業を実現する取組の推進
 - ・食品等のトレーサビリティの普及
 - ・農薬の適正販売、適正使用等の促進
- 生産者と消費者との信頼の深化
 - ・地域で生産された農林水産物をその地域で消費する地産地消の推進
 - ・健全な食生活を実践できる人を育てる食育の推進
- 食品表示の適正化
 - ・食品表示・JAS規格の普及・啓発の推進
 - ・監視体制の強化

東アジア・国内等を視野に入れた食の輸出拠点としての国際競争力の向上

- 今後輸出拡大が期待される品目、輸出先国等にかかる重点的な市場開拓
 - ・中国・韓国、台湾・香港、北米等海外市場の動向調査、ニーズ調査
 - ・輸出先国の消費者ニーズに対応した農林水産物・食品、木材製品の開発・供給や販路拡大の推進
- 輸出先における品揃えや食品鮮度を保つための取組
 - ・広域的な輸送事業者間の連携等の推進

フードアイランドとしての魅力や知名度の向上

- 農林水産物、食品等の販売促進活動、九州圏が一体となった情報発信
 - ・九州各地が広域的に連携した展示会・商談会等を通じた農林水産物、食品等の販売促進活動
 - ・九州圏が一体となった情報発信
- 食と観光の連携
 - ・見本市の開催、外国人観光客への日本文化の体験等を通じた日本食・日本食材、国産材等への理解増進

1 - 4 東アジアへの近接性等を活用したフード・観光アイランドの形成(2)

国際的・広域的に魅力ある食の先進地、一大観光地としての発展を目指し、東アジア・国内等を視野に入れた高品質で安全・安心な農林水産物や食料の生産・輸出拠点としての発展を図るとともに、九州圏の豊かな自然環境、歴史・文化、食文化等を健康・癒し等の九州独自の魅力あるテーマで結びつけるなど、広域的な観光連携を推進する。また、フードアイランド、観光アイランドとしての魅力や知名度の向上を図るための九州圏が一体となった取組を推進する。

(観光アイランドの形成)

東アジア・国内等における一大観光地の形成

地域資源を発掘・活用した個性あふれる観光地づくり

- ・異国情緒と食文化等の融合による国際的な観光地の形成(長崎、佐世保)
- ・世界最大級のカルデラ等を活かした国際的な観光地の形成(阿蘇)
- ・湯治場情緒や雄大な照葉樹林帯の活用による国際的な観光地の再構築(別府・くじゅう)
- ・南国情緒ある自然景観等を活かした観光地の再活性化(日南海岸)
- ・世界自然遺産の自然景観を生かした観光地の形成(屋久島)

国際的な連携による観光地の魅力向上

- ・日韓海峡沿岸8県市道の相互交流の推進
- ・日韓の交通アクセスの利便性等を活かした国際的な観光ルートの形成

海洋を介した国際的な観光圏の形成

- ・九州新幹線鹿児島ルートと韓国高速鉄道の全線開業を見据えた国際的な観光ルートの形成
- ・世界を巡る大型クルーズ船の広域的な寄港誘致活動等の推進

広域的な連携による観光地の魅力向上

- ・都市機能の連携による国際的な観光ルートの形成(福岡、熊本、鹿児島)
- ・歴史・文化、健康・スポーツ等の多彩な広域観光ルートの形成(熊本、宮崎、鹿児島)
- ・国際的な広域観光ルートの形成(北九州、大分、別府、熊本)

九州独自の魅力あふれるテーマに沿った広域観光ルートの形成

- ・九州・山口における近代化産業遺産、長崎・天草における教会群とキリスト教関連遺産、日向神話の伝承の地など、歴史・文化を掘り下げ、九州独自の魅力あふれるテーマに沿った広域観光ルートの形成

広域的な連携による九州独自の魅力あふれる観光情報の発信

- ・ひな祭り、冬の灯り祭りなどの九州各地の情報共有・発信

国内外の多様な観光ニーズに対応した観光振興

国際的な会議や旅行等の誘致、文化・スポーツ交流等の推進

- ・国際会議、国際イベント、国際展示会・見本市等の誘致の推進
- ・国際的な相互理解の促進にも資する教育旅行(修学旅行)、企業の研修旅行・報奨旅行等の開発や誘致
- ・青少年団体とのスポーツ交流、太極拳団体との交流を始めとする文化、健康・スポーツ交流等の推進

誰もが快適な旅行を実現する環境づくり

観光地へのアクセス等を支える交通基盤づくり

- ・空港、港湾、アクセス道路等の整備
- ・出入国手続き(CIQ)の円滑化、チャーター便の利活用、空港航路の新設、運行ダイヤの改善
- ・DMV(デュアルモード・ビークル)の導入検討など、新たな交通システムの導入による輸送の効率化の推進
- ・エレベーター、エスカレーター、ノンステップバスの導入等の旅客施設の整備

外国人が安心して旅行できる環境づくり

- ・ピクトグラム、多言語を用いた案内表示、KIOSK端末等の多言語音声案内、両替所・案内所の設置、通訳ガイドの育成・強化等の推進
- ・インターネット等による公共交通の乗換え情報等の多言語配信の促進
- ・外国人観光客向けの国内外共通の乗り放題券の発行等の促進
- ・九州圏の周遊をサポートする体制の強化

誰もが旅行しやすい環境づくり

- ・公共交通機関の維持・向上、障害者誘導ブロックの設置の推進
- ・低床バス・電車の導入の推進

観光アイランドとしての魅力や知名度の向上

海外における観光誘致活動、九州圏が一体となった情報発信

- ・九州各県が連携した観光誘致活動、情報発信等の推進

1 - 5 新たな発展を実現する東アジア、広域ブロックとの交流・連携の推進

近接する東アジア、広域ブロックと九州圏のそれぞれの地域の広域的な交流・連携を推進し、九州圏の新たな発展の機会を創出するため、これら主要都市間を有機的に連結する東アジア国際交流軸と広域ブロック連携軸の形成を促進する。また、東アジアとの交流・連携を支えるゲートウェイ機能の充実・強化を図るとともに、他の広域ブロックとの交流・連携を支える交通・情報通信基盤の形成を推進していく。

(東アジア交流軸、広域ブロック連携軸の形成)

東アジア交流軸の形成

環黄海地域における国際的なネットワークの形成

- ・中国、韓国の主要都市との産業・技術、文化等における国際的な交流ネットワークの形成

東シナ海における国際的なネットワークの形成

- ・豊かな自然環境、海洋資源等の保全・活用に向けた国際的な交流ネットワークの形成

広域ブロック連携軸の形成

西瀬戸地域における海を介した多様なネットワークの形成

- ・中国圏、四国圏との産業、観光等における海を介した多様なネットワークの形成

関門地域、南九州における海を介した多様なネットワークの形成

- ・一体的な都市圏の形成に向けた日常的な交流・連携の推進（関門地域）
- ・産業、観光等の海を通じた交流・連携の推進（南九州）

(東アジア等へのゲートウェイ機能の強化)

東アジアへのゲートウェイ機能の充実・強化

国際的な空港機能の強化

- ・今後の国際旅客需要等へ対応するための整備・強化
- ・国際空港の広域的な機能分担、連携の推進
- ・アジア等近隣諸国との国際航空路線、国内航空路線の拡充
- ・既存空港施設の機能維持、高質化の推進

国際的な港湾機能の強化

- ・大水深で高規格の国際海上コンテナターミナル等の整備
- ・多目的国際ターミナルの整備
- ・複合一貫輸送ターミナルの整備
- ・国際旅客ターミナルの整備

空港、港湾へのアクセス機能の強化

- ・アクセス道路の整備
- ・高規格幹線道路や地域高規格道路等の交通基盤の整備

北部九州における国際物流機能の強化（続き）

リードタイムの短縮などの効率的な物流体系の構築

- ・ロジステック・ハブ機能の強化
- ・国際標準コンテナ車の通行におけるボトルネックの解消の推進
- ・国際貨物航空路線の拡充
- ・鉄道貨物輸送力の増強

中国圏、四国圏との交流・連携の活性化

中国圏、四国圏との交流・連携の活性化

- ・広域的な交流・連携を支援するための取組の推進

東アジア等との日常的な情報交流、ビジネス環境の形成

東アジア等との日常的な情報交流、ビジネス環境の形成

- ・九州圏内外のブロードバンド基盤の強化
- ・ホームページ等の多言語化や九州圏が一体となった多様な情報発信

北部九州における国際物流機能の強化

貨物量の増大と物流コストの低減

- ・北部九州港湾の連携による物流ネットワークの強化
- ・多様なコンテナサービスの実用化に向けた取組の推進

1 - 6 身近になる近畿圏等との観光・交流の推進

九州本土の西部・南部において、近畿圏以西、東アジアの主要都市等との高速交通交流を可能とする九州新幹線の整備インパクトを最大限に発揮するため、魅力的な交流拠点の形成や、広域的な波及効果を実現するための広域観光、広域連携による取組等を推進するとともに、各地域の魅力や知名度の向上に向けた取組を広域的に展開していく。

九州新幹線鹿児島ルートの中線開通に向けた基盤整備

各県の玄関口としての新幹線駅周辺の機能向上

- ・駅周辺地域の市街地再開発事業、連続立体交差事業、街路事業、土地区画整理事業の推進

他の新幹線駅における都市のにぎわい再生や交流・定住人口の増大

- ・新幹線駅新設に伴う駅前広場、アクセス道路等の整備
- ・市街地再開発事業、土地区画整理事業等の推進

新幹線の整備による交流人口・ビジネス人口の増加、商圏・通勤圏等の拡大

来訪者の増加による地域の活性化

- ・官と民の協働による都心の回遊性向上に向けた取組（福岡市）
- ・豊かな自然、多彩な農林水産物や多様な歴史・文化などの潜在力を活かした取組（熊本）
- ・着地型観光の振興やプレミアム特産品づくり（鹿児島）
- ・各新幹線駅周辺の都市のにぎわいの創出やビジターズ・インダストリー（集客産業）の振興に向けた取組の推進

増加する交流人口を広域的に広げる対策

新幹線駅から周辺地域への公共交通の利便性の向上

- ・阿蘇地域、天草地域への鉄道・バス等の二次・三次交通の向上に向けた取組の推進（熊本）
- ・各公共交通機関の乗り継ぎ利便性の向上等による二次・三次交通の向上や航路・航空路線の連携による離島地域へのアクセスの向上に向けた取組の推進（鹿児島）

新幹線駅を起終点とした魅力ある広域観光ルートの形成

- ・肥薩おれんじ鉄道における直通快速列車の運行
- ・JR肥薩線における八代、人吉間の蒸気機関車の運行再開

新幹線駅から周辺地域へのアクセス向上

- ・主要目的地までの統一感ある案内標識の充実等の推進

九州新幹線長崎ルートの中線開通に向けた取組

各県の玄関口としての新幹線駅周辺の機能向上

- ・駅周辺地域の再開発等の推進

九州新幹線長崎ルートの中線開通効果の拡大

- ・観光振興や産業・経済の活性化、地域住民の利便性向上を図るための検討

新幹線沿線における魅力や知名度の向上を目指した取組

新幹線駅から直接交流が可能となる近畿以西の主要都市をターゲットとした取組

- ・沿線各地域の個性や魅力を近畿圏、中国圏等に情報発信していく取組の推進

東アジアの主要都市をターゲットとした取組

- ・福岡、熊本、鹿児島の諸都市の連携による外国人観光客の誘致や受け入れ体制の整備等の推進

2 - 1 多極型圏土構造の極となる個性的で魅力ある基幹都市圏の形成

九州圏の各地域の個性や魅力を創出する多極型圏土構造の極となる拠点を圏域内にバランスよく形成していくことを目指し、福岡・北九州都市圏を中心としたアジア交流広域都市圏の形成を始め、基幹都市圏とその周辺都市が連携しつつ、その規模や地域特性に応じた九州圏の東西南北等の拠点として、基幹都市圏の個性と魅力の向上を図る。

福岡・北九州都市圏の形成を目指した展開

福岡・北九州都市圏の形成

- ・福岡、北九州の両都市の機能分担と連携を強化しつつ、アジアの国際交流・文化拠点や国際物流・技術拠点を形成

その他の基幹都市圏の形成を目指した展開

熊本都市圏の形成

- ・熊本市と周辺市町村及び地方拠点都市地域等との連携を図りつつ、21世紀の九州圏の新たな拠点を形成

鹿児島都市圏の形成

- ・鹿児島市と霧島市等が連携しつつ、九州圏の南の拠点を形成

長崎都市圏の形成

- ・長崎市と周辺市町及び佐世保市等大村湾諸都市との連携を図りつつ、西の起点、海外との交流の歴史による独特の文化などの特性を活かした交流と賑わいの拠点を形成

大分都市圏の形成

- ・瀬戸内海地域と交わる東九州の拠点を形成

宮崎都市圏の形成

- ・観光地としての蓄積を活かしたコンベンション・リゾート拠点を形成

佐賀都市圏の形成

- ・鳥栖・久留米都市圏との連携により、有明海沿岸地域の人、モノの交流拠点を形成

2 - 2 文化・知識集約化による創造的都市の形成と多彩な人材の育成

九州圏において新たな発展の機会を創造していくため、芸術文化、知識財産業等の多様で高密度な集積を有する基幹都市圏において、創造的都市の形成を促進していく。また、知識集約型の多様な産業を創造していく観点から、大学・研究開発機関間等の連携強化や独創的な人材の充実・強化を図るとともに、意識面からも九州圏の内部から新しい産業の展開を促す産業創出の風土を醸成するための取組を推進していく。

(文化芸術等による創造的都市の形成)

文化芸術等による創造的都市の形成

- 創造的な文化芸術活動等を支える都市環境の形成
- ・北九州都市圏における豊かな水辺環境と環境循環型の産業集積を活かした創造的な産業都市を目指した都市環境の形成
 - ・福岡都市圏におけるアジアとの文化交流、現代的な文化芸術の振興を通じた創造的都市の形成
 - ・熊本都市圏における建築文化の向上を通じた創造的な都市空間の形成
 - ・基幹都市圏等において個性豊かな新たな都市文化を創造し、情報発信していく都市環境の形成の推進
- 創造的都市の形成の促進
- ・美術館、博物館、図書館などの文化芸術活動の拠点となる施設の整備、各施設の連携強化
 - ・芸術家、デザイナー、建築家等による文化芸術活動等の振興

知識集約型の多様な産業の創造

- 九州圏における特徴的な研究開発機能の充実、人材育成等
- ・北九州地域における先端科学技術の教育・研究を担う大学・研究機関の集積による学術研究都市の形成
 - ・福岡西部地域における九州大学の新キャンパス移転地を中心とした国際的な学術研究都市の形成
 - ・大学等の高等教育機関、試験研究機関等の整備・機能強化の推進
- 地域の研究開発ポテンシャルの結集による新たな産業の展開
- ・既設の産学官の研究機関の連携強化
 - ・公設試験研究機関による県を越えた共同研究等の広域的な連携の推進
 - ・異分野の研究機関間での共同研究等による研究開発の推進
- 大学等の技術シーズの産業化に向けた展開
- ・コンソーシアム（研究共同体）による産学官の強力な連携の下での研究開発の促進

(九州圏における多彩な人材の育成)

九州圏における多彩な人材の育成

- 時代の潮流変化に的確に対応できる人材の育成・確保
- ・福祉、情報、国際化分野等における大学等の高次教育機能を充実・強化
- 専門的・技術的分野の人材の育成
- ・小学校段階からの労働観・職業観の醸成、企業実習と組み合わせた教育、高度な専門能力の養成など、幼少期から高等教育に至るまでのキャリア教育を通じた人材の育成
 - ・産業教育の活性化、インターンシップ（就業体験）の推進
- 若者・女性・高齢者等への就業機会の拡大
- ・情報通信システムを活用した情報提供
 - ・既存の高等教育機関や社会教育施設等の広域的な連携による総合的な生涯学習の振興
 - ・学習や職業能力開発に係わる知的機会の充実

九州圏における多彩な人材の育成（続き）

- 多彩な人材の活躍の場の形成
- ・企業の持つ技術シーズと市場のニーズとを結びつける人材の育成・確保
 - ・地域内外の人材、企業、地域資源等と結びつけるコーディネート機能の強化
 - ・地域企業の技術高度化を支援するインキュベーション機能の強化
 - ・ベンチャーキャピタルによる資金供給の円滑化等の起業化の環境整備

2 - 3 九州圏の一体的な発展を実現する基幹都市連携軸の形成

九州圏の高次都市機能が集積する基幹都市圏間において、広域的な交流・連携を推進し、圏域の一体的な発展を実現するため、これらを有機的に連結する基幹都市連携軸の形成を図る。また、これらの交流・連携を支える高速交通・情報通信基盤等の形成を推進していく。

(基幹都市連携軸の形成)

基幹・拠点都市圏を中心に交流・連携を繰り広げる基幹都市連携軸の形成

- 九州北部地域における国際色豊かな一体的圏域の形成
 - ・学術研究都市や歴史回廊等東アジアとの文化・学術・研究面での交流拠点の形成など国際色豊かな圏域の形成（福岡・北九州、佐賀、長崎）
- 九州中央の諸都市が縦に連なる地域における交流・連携の一層の推進
 - ・高次都市機能の広域的な享受、産業連携の強化等を目指した交流・連携の一層の推進（福岡・北九州、熊本、鹿児島）
- 東九州地域における魅力ある産業、文化軸の形成
 - ・都市機能、工業集積、観光資源等の集積間の遠隔性を克服し、そのポテンシャルを活かした地域の更なる発展を図るための新たな産業、交流軸の形成（北九州、大分、宮崎、鹿児島）

基幹・拠点都市圏を中心に交流・連携を繰り広げる基幹都市連携軸の形成（続き）

- 九州横断地域における新たな産業、文化軸の形成
 - ・九州中央の諸都市が縦に連なる地域と東九州地域の両基幹都市連携軸の機能を補完し、そのポテンシャルを活かした新たな展開の機会を創出するための新たな産業、文化軸の形成（熊本、延岡）

(基幹都市連携軸を支える交流・連携基盤の形成)

九州圏における域内循環の活発化

- 基幹都市圏間等の連結
 - ・九州圏における域内循環の活発化に向けて、基幹都市圏間等を連結するための高規格幹線道路の整備
- 地域間移動の利便性の向上
 - ・高速バスの運行の充実、高速バスロケーションシステムを活用した公共交通結節点強化
 - ・ETC（ノンストップバス自動料金支払いシステム）等の高度道路交通システム（ITS）や既存の高速自動車国道の有効活用を図るスマートインターチェンジの整備の推進
- 高速基幹交通の形成
 - ・九州新幹線鹿児島ルート of 整備
 - ・九州新幹線長崎ルート of 武雄温泉から諫早間の整備着工
 - ・在来線の高速化、基幹鉄道の機能強化の検討

デジタル・ディバイドの解消及びICTの利活用

- ブロードバンド環境によるICT利活用の推進
 - ・光ファイバ、ADSL等によるブロードバンド未提供地域の解消
 - ・携帯電話不感地域の解消
 - ・教育、医療等の分野における公的アプリケーションの開発と導入
 - ・高度な情報通信技術を活用した各種情報発信、提供

3 - 1 減災の視点も重視した災害に強い地域づくり

九州圏は、全国よりも早く異常気象の増加等に伴う災害の影響を受ける圏域として、増大する様々な災害リスクに対して柔軟に対応できる圏域の形成を目指し、災害に強い地域づくりの実現に向けたハード対策を重点的に実施するとともに、ハード・ソフト対策を一体的に進めることにより、減災の視点も重視した災害に強い地域づくりを推進する。

災害に強い地域づくりの実現に向けたハード対策の推進

洪水等による災害の発生防止

- ・河川事業の推進
- ・ダム事業の推進

火山噴火、豪雨等による土砂災害防止機能の強化

- ・砂防事業の推進
- ・急傾斜地崩壊対策事業の推進
- ・地すべり対策事業の推進

森林の防災・水源かん養機能の強化

- ・治山事業の推進

高潮等による災害の発生防止

- ・海岸保全事業の推進

再度災害の防止に向けた対策の重点化

- ・河川激甚災害対策特別緊急事業の推進
- ・砂防激甚災害対策特別緊急事業の推進

ハード対策の推進と合わせた減災対策

- ・輪中堤、宅地高上げ等の水防災対策など、地域の実情に応じた減災対策の推進

災害・緊急時における公共施設等の機能維持・強化

災害時における避難・緊急輸送等の円滑化

- ・多重化、代替性を考慮した緊急輸送道路の指定とネットワーク化
- ・橋梁・トンネルにおける耐震強化
- ・通行規制区間における道路の拡幅、バイパスの整備
- ・緊急輸送道路と高規格堤防が連結した避難路の整備
- ・防災ステーションや既存空港の活用による地域防災拠点の整備
- ・港湾・空港施設における耐震強化

公共施設等の適切な維持管理

- ・老朽化施設や現行設計基準を満たさない施設の安全性等に関する調査・点検
- ・適切な維持管理による道路構造物の延命化
- ・ダムの長寿命化を図るための堆砂容量の確保

減災の視点も重視したソフト対策の強化

平常時に行う災害の予防対策

- ・河川洪水、土砂災害、地震災害、火山噴火等の地域独自の災害事象に応じたハザードマップの整備・普及
- ・生活道路や学校等の既存施設の有効利用による避難路・避難地の確保
- ・防災訓練の実施、災害の特性や対策等に関する防災教育の推進などによる防災意識の向上

発災時の対応としての災害時の迅速な情報提供

- ・ＣＣＴＶカメラ、各種センサー、災害調査用ヘリコプター等による情報収集体制の構築
- ・防災行政無線、携帯電話網、インターネット等の多様な手段の活用やマスメディア等と連携した情報提供
- ・高齢者等の災害時要援護者の支援に向けた取組等による地域防災力の強化

発災後の対応としての早期復旧

- ・正確な被災情報、安否情報の情報提供
- ・ライフライン等の重要施設の早期復旧に向けた対策
- ・災害時におけるボランティア活動が円滑に行われるための受入れ体制の整備

地域防災の担い手の育成

- ・自主防災組織の結成促進
- ・地域防災リーダー等の人材育成に向けた取組

3 - 2 安全で安心な暮らしを支える広域セーフティネットワークの形成

九州圏のどこに住んでいても、安全で安心して暮らせることを目指し、防災・危機管理体制や救急医療、水資源の確保等の分野において広域的な連携を強化することにより、安全で安心な暮らしを支える広域的なセーフティネットワークの形成を推進する。

安全で安心な暮らしを支える防災・危機管理体制の機能強化

防災体制における広域的な連携強化

- ・国、地方公共団体などの防災関係機関による被災情報の伝達や被災者保護のための人員、救援物資、機材等の派遣体制の充実、相互協力・連携の推進
- ・被災地の早期復旧や二次災害の防止に向けた人材・資機材等の相互補完・連携の推進

危機管理体制における広域的な連携強化

- ・国民保護計画に基づく関係機関などとの連携
- ・健康被害に関する広域的な情報共有の推進

甚大な災害による経済的・社会的被害の軽減

- ・官庁・企業等の重要業務にかかるBCP（事業継続計画）の策定

地理的制約の厳しい地域における取組

- ・災害調査用ヘリコプターによる情報収集
- ・情報通信技術の活用による情報提供体制の強化

九州圏のどこに住んでいても、救急・高度医療を受けられる生活環境の形成

災害時・緊急時の救急医療における広域的な連携強化

- ・救急医療活動の搬送時間短縮に資する高規格幹線道路等の整備
- ・ドクターヘリ（救急用ヘリコプター）の九州全域への運航エリア拡大を目指した機能強化・広域的な連携

救急医療体制の充実

- ・総合・地域周産期母子医療センター、小児救急医療施設の整備
- ・救急医療体制の拡充
- ・医療施設相互の連携促進

高度医療体制の強化

- ・粒子線がん治療施設の整備等、高度医療施設の充実と広域的利活用の推進

北部九州における安定的な水資源の確保

安定的な水資源の確保における広域的な連携強化

- ・多目的ダムの建設の推進
 - ・既設ダム群等の有効活用
- 地震等の自然災害や施設事故等の緊急時における対策
- ・北九州市と福岡都市圏における緊急時の相互連携
- 水を大切に使う循環型社会の形成
- ・都市部における雨水、下水処理水の有効利用を図るための再生水利用の促進

3 - 3 美しく自然豊かな環境・景観に親しみ継承していく地域づくり

九州圏の豊かな自然と人とが持続して共生していくため、恵まれた多様な自然環境を保全・再生し、健全な状態で次世代に継承するとともに、豊かな自然環境を身近に感じ、親しむことができる生活空間を創造していく。

豊かな自然環境・景観の保全

- 重要な自然環境の保全、適切な利用等
- ・国立公園（雲仙天草、瀬戸内海、霧島屋久、阿蘇くじゅう、西海）の保全
 - ・国定公園（耶馬日田英彦山、日南海岸、玄海等）の保全
 - ・世界自然遺産の屋久島を始めとした自然環境の保全、適切な利用
- 原生的な自然環境等の保全
- ・自然環境保全地域（白髪岳、稲尾岳等）の保全
 - ・国指定鳥獣保護区（沖ノ島、男女群島、草垣島等）の保全
 - ・森林生態系保護地域等の保護林の保全・管理
 - ・世界自然遺産登録を念頭においた奄美群島における保護地域の拡充

自然環境保護の意識醸成

- 自然体験・環境学習等を行うため場の創出
- ・野鳥公園の整備
 - ・環境村等の自然体験・環境学習施設の整備
 - ・阿蘇草原の再生等の自然体験型学習拠点の形成
- 自然とのふれあい、レクリエーションの場の創出
- ・河川における自然再生への取組
 - ・河川、海岸環境の整備
- 生態系や景観に配慮した美しい都市空間の創造
- ・都市部における広域的な都市公園、緑地の整備

人と自然が共生した九州圏の形成

- エコロジカル・ネットワークの形成（国際的な観点）
- ・東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワークの参加地域（出水・高尾野国指定鳥獣保護区）の保全
 - ・ラムサール条約の登録湿地（くじゅう坊ガツル・タデ原湿原、屋久島永田浜、蘭牟田池）の保全
- エコロジカル・ネットワークの形成（広域的な観点）
- ・緑川上流、大隅半島南部における保護林ネットワークの形成
 - ・森林、農地、都市内緑地、河川・海岸等における生態的まとまりを考慮したネットワークの形成
- 生態系や生物多様性の保全
- ・国内希少野生動植物種（アマミヤマシギ、ハナシノブ、ベッコウトンボ等）の保護
 - ・生息地保護区（山迫・北叔母様、蘭牟田池等）の保全
 - ・特定外来生物への対策（アライグマ、マングース、オオクチバス等）
 - ・希少野生動植物等の生育環境の保全に向けた調査

公共事業の実施にあたっての配慮

- 環境に配慮した事業展開
- ・道路における透水性舗装の採用
 - ・河川における多様な生態系を保全・創出するための多自然川づくり、河道の再自然化
 - ・農業生産基盤の整備における生態系・環境・文化等への配慮
 - ・自然景観に配慮した自然素材の活用

3 - 4 我が国を先導する環境負荷の少ない環境先進圏の形成

九州圏は、産業集積の過程で育まれた環境・リサイクル分野の技術・取組等の蓄積を活かし、循環型社会の構築に向けた先導的な取組を推進することにより、環境負荷の少ない社会を構築していくとともに、貴重な水資源、閉鎖性海域等を良好で持続可能な資源とするための取組を積極的に推進していくことにより、我が国を先導する環境負荷の少ない環境先進圏としての発展を促進していく。

我が国でも先導的な循環型社会の構築

循環型社会の形成に向けた広域的な拠点の形成

- ・アジア規模の国際資源循環・環境産業拠点を旨とした先導的な産業リサイクル拠点の形成（北九州）
- ・環境・リサイクル産業の集積拠点の形成（大牟田市）
- ・資源ごみの分別収集等による官民が一体となった資源循環型まちづくりの先駆的拠点の形成（水俣市）
- ・九州各地における特色ある環境調和型まちづくりの形成

廃棄物の適正処理、3Rの推進（一般廃棄物）

- ・ダイオキシン類対策、リサイクルの推進や最終処分場を確保する観点からの広域的な連携の推進
- ・高度な処理能力を有する処理施設の整備
- ・廃棄物の減量化、適正な処理体制の確保
- ・下水道汚泥の堆肥化施設、代替燃料化施設の整備

廃棄物の適正処理、3Rの推進（産業廃棄物）

- ・産業廃棄物のリサイクル施設の整備
- ・リサイクル製品の活用促進
- ・産業廃棄物の適正処理、不法投棄の防止等に向けた監視体制の強化、広域的な情報共有

3R（リデュース・リユース・リサイクル）の普及促進

- ・九州圏が一体となったごみの減量化に向けた取組
- ・包装容器、家電、食品等の一般廃棄物の特性に応じたリサイクルの推進
- ・リサイクル製品の認定制度の創設、3Rの普及促進に向けた国民運動の展開

良好で持続的な水循環系の形成

閉鎖性海域の保全

- ・干潟、藻場等の造成・再生、富栄養化が進んだ底質の改善、漁場管理の適正化、浮遊ごみの回収等による海域の自然浄化能力の再生
- ・流域下水道の総合的な整備や高度処理の積極的な導入等による陸域からの汚濁負荷源の削減
- ・水質の総量規制等による総合的な保全対策
- ・環境基準の達成状況、水質・底質の汚濁状況等に応じた水質保全対策・富栄養化防止対策

河川、海域、湖沼等の保全

- ・生活排水対策、公共下水道、農業集落排水施設等の整備
- ・河川等の適正な流量の確保、生態系の保全・再生等による河川の水質浄化機能の再生

水を大切に使う循環型社会の形成に向けた取組

都市部における雨水、下水処理水の有効利用

- ・再生水利用の促進
 - ・湧水時対策の強化
- #### 地下水の保全と適正な利用
- ・熊本市における節水対策、白川中流の水田かん養等による広域的な連携

水源かん養、土砂崩壊防止等の公益的機能の発揮に向けた取組

森林、農用地の適正な管理

- ・森林環境税を活用した荒廃した森林の再生
- ・都市住民や漁業者と連携した森林づくりの推進
- ・農業者と地域住民などが連携した農地等の資源の保全・管理
- ・農業生産活動の維持を通じた多面的機能の確保

3 - 5 地球環境に優しく持続可能な省CO₂・エネルギー先進圏の形成

九州圏は、全国よりも早く地球温暖化に伴う亜熱帯化などの影響を受ける圏域として、地球温暖化防止に向けた省CO₂化対策について、産学官や地域住民が連携した総合的な取組を推進するとともに、環境・エネルギー分野における先導的な取組等を活かし、我が国でも最先端のエネルギー需給構造の実現に向けた取組を推進していくことにより、我が国をリードし、地球環境にも貢献できる持続可能な省CO₂・エネルギー先進圏としての発展を促進していく。

地球温暖化の防止に向けた需要側の省エネルギー対策

産業部門対策

- ・エネルギーの自主管理
- ・省エネルギー設備の普及導入、技術研究開発
- ・工場排熱等未利用エネルギーの多面的供給システムの形成（北九州）

民生部門対策

- ・省エネルギー関連機器・システム等の導入普及
- ・省エネルギーの技術開発
- ・住宅・建築物の省エネルギー性能の向上や長寿命化

民生部門対策（燃料電池・水素関連分野の本格的導入の促進）

- ・水素エネルギーの利用社会を実現するための産学官が連携した推進体制の構築（福岡、佐賀、福岡市）
- ・水素エネルギー社会の実現に向けた普及啓発

運輸部門対策

- ・クリーンエネルギー・低燃費自動車の導入・普及

運輸部門対策（物流の効率化対策）

- ・複合一貫輸送ターミナルの整備や鉄道貨物輸送の機能強化

交通流対策

- ・ITS（高度道路交通システム）の利用促進
- ・モビリティ・マネジメントの推進
- ・環状道路の整備、ボトルネック踏切の解消等による都市の渋滞緩和対策

都市部における自動車交通需要の調整

- ・公共交通機関、自転車道の整備や利用促進

都市構造対策

- ・コンパクトな街づくり、集約型都市構造の実現に向けた取組
- ・都市緑化等によるヒートアイランド対策

地球温暖化の防止に向けた供給側の対策

再生可能エネルギーの導入・普及

- ・太陽光発電の導入・普及
- ・風力発電の導入・普及
- ・地熱発電の導入・普及
- ・廃棄物発電の導入・普及
- ・バイオマス発電の導入・普及

温室効果ガスの排出源・吸収源対策

温室効果ガスの排出源対策

- ・総合的・効率的な利活用システムを構築するバイオマスタウン等の推進

温室効果ガスの吸収源対策

- ・多面的機能の高度発揮のための森林の整備
- ・森林環境教育
- ・住民参加の森林づくり等の推進

最先端のエネルギー需給構造の実現

電力等の安定供給と省CO₂化の実現

- ・再生可能エネルギーへの転換
- ・原子力発電の推進
- ・環境調和型石炭発電、天然ガス発電等の石油代替エネルギーへの燃料転換

全国よりも早く地球温暖化に伴う亜熱帯化などの影響を受ける圏域としての対策

気候変動の影響への早期対応

- ・水資源、生態系、食料、沿岸域、健康等への影響に関する情報収集・観測
- ・各部門における必要な調査・研究の推進

地球温暖化等を身近な問題として捉え、地域住民等の多様な活動に結びつける取組

- ・エコスタイルキャンペーン、エコマイレージ等の地球温暖化防止に向けた住民運動の展開
- ・体験型の地域エネルギー拠点の整備等を通じた地球温暖化や資源・エネルギー対策の普及啓発（福岡、佐賀、長崎）

4 - 1 広域的な都市的利便性を実現する基幹・拠点都市圏の形成

九州圏に住まう人々に高質の生活サービスや就業機会という高次の都市的サービスを提供する地域の自立的発展の拠点を圏域内にバランスよく形成していくことを目指して、基幹都市圏における高次都市機能の充実・強化や暮らしやすさの向上、拠点都市圏における都市機能の充実・強化を図るとともに、基幹・拠点都市圏における集約型都市構造への転換や安全で快適なまちづくり等を推進することにより、広域的な都市的利便性を実現する魅力的な都市圏の形成を図る。

基幹都市圏における高次都市機能の充実・強化

- 高次都市機能の充実・強化の受け皿となる良好な市街地の形成
 - ・高次都市機能の充実・強化に向けた新たな拠点の整備
 - ・駅周辺地域の再整備に向けた土地区画整理事業、連続立体交差事業、市街地再開発事業の推進
- 都市のコンベンション機能の強化
 - ・アジアを始めとする諸外国や域内外との交流を図る拠点としてのコンベンション施設の充実、受け入れ体制強化
- 個性ある地域文化の創造やスポーツ・レクリエーションの振興
 - ・国際的な大会が可能なスポーツ公園の整備
 - ・国営公園等の整備
 - ・漫画文化の魅力を幅広い世代に伝える拠点施設の整備

基幹都市圏における暮らしやすさの向上

- 都市内交通の円滑化
 - ・都市圏自動車専用道路、環状道路、バイパス等の整備
 - ・パークアンドライド等の交通需要マネジメント（TDM）施策の推進
 - ・バスマップの作成や総合的な交通案内システムの整備
 - ・鉄道駅等の交通結節点の改善
 - ・鉄道の連続立体化、踏切道の改良、交通事故対策等の推進
- 快適で魅力的な都市空間の形成
 - ・河川環境整備と一体となったまちづくり
 - ・ウォーターフロントの整備
- 快適で住みやすい居住空間の形成
 - ・公共下水道の整備
 - ・電線共同溝等の整備による無電柱化
 - ・良質な住宅の供給

拠点都市圏における都市機能の充実・強化

- 地域の自立に向けた拠点性の向上
 - ・地方拠点都市地域の整備
- 魅力ある市街地の形成や良好な都市環境の確保
 - ・土地区画整理事業の推進、街路の整備
 - ・都市内交通の円滑化のためのバイパス等の整備
 - ・鉄道高架化事業、連続立体交差事業の推進

基幹・拠点都市圏における集約型都市構造への転換

- 大規模集客施設の適正立地の促進
 - ・大規模集客施設の立地に関する県間調整の推進
 - ・準都市計画区域の活用に向けた検討
- 中心市街地における都市機能の集約化
 - ・都心拠点のまちづくり
 - ・文化・交流拠点づくり
 - ・公共施設の整備等による都市機能のまちなか立地やにぎわい空間の創出
- まちなか居住の推進
 - ・都市の中核的機能を担う教養文化施設、医療施設や保育施設、社会福祉施設の中心市街地等への再配置の促進
 - ・まちなかにおける居住環境の整備
- 公共交通の利便性の向上及び利用の促進
 - ・トランジットモール整備
 - ・ターミナル施設、待合所の整備や公共交通機関の乗継利便性の向上

安全で快適なまちづくりの推進に向けた取組

- 誰もが快適で生活しやすい環境の形成
 - ・ユニバーサルデザインに配慮した施設整備
 - ・公共空間のバリアフリー化
- 都市防災、防犯機能の強化
 - ・公共下水道施設による浸水対策、密集住宅市街地の解消
- 美しいまちなみ景観の形成
 - ・水と緑豊かで景観にも配慮した美しいまちなみの形成

4 - 2 水・緑・食・安全等の互恵関係を実現する都市自然交流軸の形成

九州圏の高次都市機能を有する基幹・拠点都市圏と自然的機能を有する多自然居住地域等の双方向の交流を促進するとともに、水・緑・食・安全等を介して結びつきのある都市と多自然居住地域の互恵関係の形成を実現するため、これらを有機的に連結する都市自然交流軸の形成を促進する。多面的な機能を有する森林や農用地等の保全・管理を始めとして、地域における様々な活動を展開するとともに、魅力ある二地域居住、定住環境の形成等を推進する。また、これらの交流・連携を活性化させる交通基盤等の形成を推進していく。

(都市自然交流軸の形成)

都市自然交流軸の形成

- 山岳を介した都市自然交流軸の形成
- ・中九州地域における交通体系の形成と阿蘇を中心とした恵まれた自然を活かした広域交流ルートの強化（熊本、大分）
 - ・圏域内の基幹・拠点都市との多様な交流・連携軸の形成
- 流域を介した都市自然交流軸の形成
- ・流域連携の推進（菊池川、白川、緑川、球磨川等）
 - ・都市と水源地域との上下交流（筑後川）
 - ・各流域圏等を単位とした多様な交流・連携の推進

都市自然交流軸の形成（続き）

- 沿岸海域を介した都市自然交流軸の形成
- ・有明海・八代海の沿岸地域における域内各拠点を有機的に結ぶ循環型ネットワークの形成やアジアとの交流・物流拠点の機能強化（福岡、佐賀、長崎、熊本、鹿児島）
- 海洋・島嶼等を介した都市自然交流軸の形成
- ・九州西岸地域の各拠点を有機的に結ぶ連携軸の形成（長崎、熊本、鹿児島）
 - ・西岸北部諸都市の都市間連携の推進（長崎、佐賀）

(魅力ある交流、二地域居住、定住環境の形成)

魅力ある交流、二地域居住、定住環境の形成

- 都市と農山漁村の交流の促進
- ・グリーン・ツーリズムや体験農園の推進等による都市と農村の交流促進
- 二地域居住・定住等の受け皿づくり
- ・廃校施設等を活用した交流拠点施設の整備
 - ・空き家等を活用した住宅の整備
 - ・地域産業に従事しやすい環境の形成

魅力ある交流、二地域居住、定住環境の形成（続き）

- 二地域居住・定住等の受け皿づくり
- ・住宅・雇用・地域特性等の様々な情報をワンストップで提供する仕組みづくりの積極的な推進
 - ・UJイターン者のニーズ等に応じた住宅・雇用環境等の整備

(都市自然交流軸を支える交流・連携基盤の形成)

都市自然交流軸を支える交流・連携基盤の形成

- 基幹・拠点都市圏と多自然居住地域の連結
- ・地域高規格道路の整備

都市自然交流軸を支える交流・連携基盤の形成（続き）

- 地域間移動の利便性向上
- ・地方鉄道の存続・再生
 - ・広域的・幹線的なバス路線の維持、旅客船の利用促進
 - ・地域内を運行するバス交通への乗換え施設の整備
 - ・複数の輸送モード間の乗継の改善の推進

5 - 1 生活支援機能の維持・向上を実現する基礎生活圏の形成

多自然居住地域を中心として、豊かな自然とそれを背景とした地域文化の下で、価値観や生活様式の多様化に応じ、豊かな自然やゆとりある居住環境と都市的サービスを兼ね備え、多様なライフスタイルが実現できる圏域を形成していくことを目指して、生活中心都市が広く分布する九州圏の特徴を活かし、急激に人口減少・少子高齢化が進行する中で、生活中心都市における生活支援機能の充実・強化や集約型都市構造への転換を図ることにより、生活支援機能の維持・向上を実現する基礎生活圏の形成を図る。

基礎生活圏における生活支援機能の充実・強化

基礎生活圏の拠点としての生活中心都市の機能の向上

- ・ 地方拠点都市地域の整備

生活支援機能の充実・強化の受け皿となる良好な市街地の形成

- ・ 土地区画整理事業の推進
- ・ 街路の整備

農山漁村における生活基盤の整備

- ・ 農村部における農業集落排水や生産基盤の整備と一体となった農村生活環境の整備

若者の定着やUJイターンの促進

快適な居住環境の形成

- ・ 下水道等の整備

個性あるまちづくりを通じた都市の魅力と活力の創出

- ・ 地域が有する人材、歴史、文化、自然、産業等を活用した地域の創意と工夫による個性あるまちづくり

生活中心都市における集約型都市構造の実現

生活中心都市における都市機能の集約

- ・ 教養文化施設、医療施設、社会福祉施設等の中心市街地への再配置
- ・ 優良な住宅の整備

生活中心都市のにぎわいの創出

- ・ 中心市街地における商業基盤施設、商業集積施設や交流拠点施設、駐車場の整備
- ・ 空き地、空き店舗等を活用した施設整備

公共交通機関の利便性の向上

- ・ 地域内を巡回する路線バスやコミュニティバスの充実

5 - 2 誰もが安心とゆとりを実感できる子育て・生活環境の形成

九州圏における人口減少・少子高齢化、核家族化、地域連帯意識の希薄化等の進行に積極的に対応するため、子どもから高齢者、障害者まで地域社会への参加・参画を通じた社会的な絆の再生を図ることなどにより、誰もが安心とゆとりを実感できる子育て環境、生活環境の形成を図る。

安心して子どもを育てることができる環境の実現

地域社会で子育てを支援する体制の充実・強化

- ・子育て支援、子育てのネットワーク化等の地域拠点となる地域子育て支援センターの設置
- ・子育てを応援する店舗・企業等の取組や出産・子育ての意義・素晴らしさを社会全体で共有する取組など九州各県の連携による取組の推進
- ・奄美群島における長寿・子宝のまちづくりなど、地域特性に応じた先導的な取組の推進

妊娠・出産から子育てまでの医療体制の充実

- ・周産期医療体制の充実
- ・小児救急医療拠点病院と小児科や救急搬送機関等の連携強化
- ・熊本における極低出生体重児の支援など、地域の課題に応じた先導的な取組の推進

子どもの健全な育成

- ・食育の普及・啓発を通じた健康の確保

仕事と育児の両立（仕事側における対策）

- ・出産・育児・介護と仕事が両立できるような様々な取組を行う企業の育成
- ・女性の社会復帰等のチャレンジに関する総合的な支援

仕事と育児の両立（育児側における対策）

- ・ファミリー・サポート・センターの充実・強化
- ・待機児童の解消を図るための保育サービスの確保や延長保育、一時保育等の多様な保育サービスの充実
- ・放課後児童クラブ等の設置促進
- ・空き店舗等の既存ストックを活用した保育施設等の設置支援

誰もが安心して暮らせ、活動できる生活環境の実現

高齢者、障害者等が安心して暮らせる地域社会の形成（施設整備）

- ・障害福祉サービス等の計画的な基盤整備
- ・佐賀における地域共生ステーション、熊本における地域の縁がわづくりなど、誰もが集い、支え合うための活動拠点整備

高齢者、障害者等が安心して暮らせる地域社会の形成（サービス）

- ・高齢者に対する総合的・一体的な保健・医療・福祉サービスの充実
- ・福祉人材の育成・確保
- ・高齢化社会に必要な福祉・介護等のサービスを適切な知識や技術を用いて提供できる人材の育成・確保

ユニバーサルデザインに配慮した生活環境の形成（住宅、建築物）

- ・公共・民間建築物へのユニバーサルデザインの普及・整備
- ・住宅、建築物のバリアフリー化

ユニバーサルデザインに配慮した生活環境の形成（公共交通、歩行空間）

- ・公共交通、歩行空間など生活空間のバリアフリー化
- ・連続したバリアフリー環境の整備

ユニバーサルデザインに配慮した生活環境の形成（交通安全対策）

- ・交通安全対策の推進

高齢者等が意欲に応じて社会参加活動を行い、健康で生きがいを持てる生活環境の実現

高齢者の就業機会確保のための環境整備

- ・シルバー人材センター等の高齢者の就業機会確保のための環境整備

高齢者、障害者等の生きがい、ふれあい、健康づくり

- ・文化・スポーツ活動、ボランティア活動等、地域社会への参加を容易にする環境整備

5 - 3 生活活動に密着した地域産業の新たな展開（1）

九州圏の基礎生活圈や周辺の多自然居住地域は、厳しい雇用情勢にあることを踏まえ、今後大幅な需要増が見込まれる分野への産業構造の転換を図るとともに、既存産業の高付加価値化や新分野への事業展開を図ることにより、それぞれの地域において魅力ある雇用機会を創出していく。

（今後大幅な需要増が見込まれる分野への産業構造の転換）

今後の成長が期待される生活充実サービス産業への転換

健康・福祉サービス、生活便利サービス分野等の振興
・ 公的サービスの充実に加え、民間事業者による多様なサービス提供の促進
・ 健康福祉サービスの医学的根拠の解明、新たなサービス分野の開発等について、産官学が連携した研究開発等を推進

地域における多様な雇用機会の創出

企業の潜在力が発揮できる環境整備
・ 工業適地・工業団地、工業用水道等の産業用共用施設の整備
・ 空港・港湾、高規格幹線道路網等へのアクセス網、ICT利活用のためのブロードバンド基盤等の整備
・ 九州各地の企業誘致活動の推進
地域企業の競争力の強化
・ 地域企業の生産連携、産官学の連携等による最適生産、販路拡大
・ 中小企業等の基盤産業の育成や基盤技術の高度化に向けた取組による地域企業の技術開発力の強化
地域企業の技術力の向上
・ 地域企業と大学等研究機関の連携を通じた共同研究の一層の推進
産業の高度化、新産業分野への展開
・ 新産業分野への開拓を図る事業者等への幅広い支援
・ 中核的支援機関を中心とした新事業支援機関の連携による研究開発から事業化までの一貫した支援体制の構築
家具や窯業等の伝統産業の振興
・ 伝統工芸品の地域ブランド化、消費者ニーズの多様化に対応した新技術の導入、伝統技術の応用等の伝統産業の高度化の推進

5 - 3 生活活動に密着した地域産業の新たな展開（2）

九州圏の基礎生活圈や周辺の多自然居住地域は、厳しい雇用情勢にあることを踏まえ、今後大幅な需要増が見込まれる分野への産業構造の転換を図るとともに、既存産業の高付加価値化や新分野への事業展開を図ることにより、それぞれの地域において魅力ある雇用機会を創出していく。

（農業の新たな展開）

農業の新たな展開

- 農業の生産性の向上
- ・かんがい排水事業、総合農地防災事業、農道の整備等による農業生産基盤の整備
 - ・農業水利施設等の長寿命化、効率的な更新
- 農業経営の安定化・効率化と農業経営者の一定の所得水準を確保
- ・農業経営改善計画の認定農業者、集落営農組織の育成・確保等による経営安定化対策
 - ・農地の流動化、農業経営の法人化
- 農用地の利用の増進を図るための取組
- ・農地情報の共有化、農地の面的利用による耕作放棄地の早期解消、一般企業等の新規参入への支援
 - ・農用地や農業用水等の多様な主体の参画による保全
- 農業の次世代の担い手の確保・育成
- ・新規就農希望者の受入体制や経営支援体制の構築

農業の新たな展開（続き）

- 農業の技術開発や新たな技術の導入・活用
- ・農業試験場等による研究開発機能の強化、農業技術開発や教育研修機能の充実・強化
 - ・農商工連携による農業経営の基盤の強化
- 安全で安心できる農産物の安定的な供給
- ・健全な土づくりを基本に減化学肥料や減農薬などによる栽培技術の確立
 - ・環境にやさしい農業の積極的な推進
- 産地ブランドづくりの確立
- ・地域ブランドアドバイザーの派遣
 - ・地域団体商標の活用
 - ・生産者が流通・販売環境までを把握し、消費者等の評価を高める産地づくり
- 近年の原油・穀物等の価格高騰への対応
- ・エネルギー型施設の導入など省エネルギー型農業への転換支援
 - ・飼料自給率や生産性の向上に向けた取組

（林業の新たな展開）

林業の新たな展開

- 林業・木材産業の生産性の向上
- ・国産材供給基地としての木材工業、木材関連産業の技術力・研究開発機能向上、木材加工拠点づくり
 - ・民有林、国有林が連携・協力した原木の安定供給体制の整備
 - ・木材の生産・加工・流通等に一体的に取り組む森林の流域管理システムの構築
 - ・林業・木材加工業の経営規模の拡大
 - ・林道整備と間伐との一体的促進などによる森林の整備や森林環境の保全

林業の新たな展開（続き）

- 林業の担い手の確保・育成
- ・林業生産組織の活動支援
 - ・若年層等の就業者の確保・育成や技術・技能研修等の推進
- 木材の需要拡大
- ・地域内の木材需要の拡大に向けた取組の推進
 - ・大消費地での木材の利用促進

5 - 3 生活活動に密着した地域産業の新たな展開（3）

九州圏の基礎生活圈や周辺の多自然居住地域は、厳しい雇用情勢にあることを踏まえ、今後大幅な需要増が見込まれる分野への産業構造の転換を図るとともに、既存産業の高付加価値化や新分野への事業展開を図ることにより、それぞれの地域において魅力ある雇用機会を創出していく。

（水産業の新たな展開）

水産業の新たな展開

水産業の生産性の向上と資源の持続的利用の促進

- ・長崎の人工海底山脈による漁場造成を始めとする沿岸漁場の整備
- ・競争力ある流通加工体制の整備
- ・栽培漁業、資源管理型漁業、養殖漁業等のつくり育てる漁業の総合的かつ有機的な推進
- ・新しい栽培魚種の開発や種苗の量産技術開発等の研究開発機能の強化

水産業の担い手の確保

- ・作業の省力化、安全性の確保等、労働環境の改善
- ・高齢者や女性にも配慮した、漁業者の就労条件の改善

水産業の新たな展開（続き）

漁港の機能充実

- ・豊かなウォーターフロントの形成
- ・水揚げから流通・加工までの一貫した水産物供給基地としての機能充実に向けた漁港の整備

他産業との複合的な取組

- ・海洋レジャー、観光などの他産業との複合的な取組

（観光産業の新たな展開）

観光産業の振興

地域の観光資源を活かした国際的個性ある観光地づくり

- ・豊かな自然や歴史的な遺産を活かした魅力ある観光地づくり
- ・観光・レクリエーション拠点の整備
- ・観光圏の整備による観光旅客の来訪及び滞在の促進
- ・九州圏が連携し新たな広域観光ルートの形成を通じた観光客の誘致活動

今後求められる観光サービス分野への転換

- ・会員制の農村民泊（安心院）
- ・環境学習を始めとする体験・参加型観光（水俣・芦北）
- ・エコツーリズムを始めとする自然学習型観光（屋久島・佐世保）
- ・森林セラピーを始めとする健康づくり型観光（日之影等）
- ・湯治滞在（直入）
- ・キリシタン文化巡りを始めとする長期滞在観光（平戸）
- ・九州各地の地域特性、地域産業と密接に連携した新たな観光スタイルの創出

観光産業の新たな展開（続き）

地域における観光人材の育成

- ・観光インストラクター、観光ボランティアガイド等の育成
- ・ご当地検定等を活用したガイド専門家の育成

5 - 4 生活・文化・活動等の一体化を促進する生活文化交流軸の形成

多自然居住地域を中心として、一定の生活関連サービスを維持するための隣接地域間の機能分担と相互補完を図るとともに、隣接地域間の自然条件・歴史的背景等の類似性等を活かしながら、生活・文化・活動面での一体化を促進するため、これらを結ぶ生活文化交流軸の形成を促進する。また、これらの隣接地域間の機能分担・相互補完や交流を活性化させる交流・連携基盤の形成を促進していく。

(生活文化交流軸の形成)

多自然居住地域間を中心に交流・連携を繰り広げる生活文化交流軸の展開

南九州地域における魅力ある交流圏の形成

- ・重要な食料供給地域としての高付加価値農業地域の形成、多自然・滞在型の広域観光ルートの形成（熊本、宮崎、鹿児島）

九州中央山岳部における地域の一体的発展

- ・農林水産業、観光等の振興を通じた多自然居住地域の創造を目指し、全国でも先駆的な地域づくりの蓄積を活かした多自然居住地域間相互の交流・連携の推進（熊本、大分、宮崎）

県際地域における県際交流の積極的な推進

- ・九州北部や中九州、南九州の県際地域における、共有する自然、歴史、文化や鉄道などを活かしたイベントの開催などを始めとする市町村が県境を越えて一体となった地域の活性化に取り組む県際交流の推進

隣接市町村間での適切な役割分担と相互補完の促進

- ・それぞれの基礎生活圈間の医療連携体制の構築
- ・図書館等の社会教育施設の複数市町村間の相互利用
- ・隣接市町村間での適切な役割分担と相互補完

基礎生活圈間における相互連携の活発化

基礎生活圈間を連結

- ・地域の一体化を促進する生活幹線道路の整備
- ・生活幹線道路の交通隘路区間の解消

6 - 1 地理的制約を克服する生活イノベーションの展開

九州圏に広く分布している離島・半島、中山間地域等の地理的制約等の厳しい地域では、定住条件の改善に向けて、都市部へのアクセス、生活交通等の移動手段や医療等の社会的サービス等を確保しながら、地域の特色や地域資源を活用した活性化に向けて、交流人口の増大、基幹産業の振興等を図るとともに、高度情報通信社会の到来を享受できる生活環境の形成を進めることにより、地理的制約を克服する地域生活のイノベーションを展開していく。

地理的制約等の厳しい地域における定住条件の改善

都市部へのアクセス条件の改善

- ・地域の生命線となる生活幹線道路の整備
- ・九州本土との架橋の建設
- ・半島地域における地域の活性化を促す道路整備

日常生活に必要な不可欠な生活交通の確保

- ・交通空白地帯や交通不便地域等における路線バス等の生活交通の維持・確保
- ・デマンドバス、乗合タクシー、NPO等による有償運送の活用など地域の実情に応じた効率的で利便性の高い生活交通体系の確立

社会的サービス等の充実

- ・医療拠点病院や診療所の整備・運営、巡回診療等の支援
- ・無医地区における診療所医師等の安定的な確保

中山間地域等における豊かな定住環境の実現

- ・地域固有の自然環境、景観の保全、伝統・生活文化の継承等の推進
- ・公共下水道、合併浄化槽、農村集落排水施設、漁業集落施設等の污水处理施設の整備
- ・農業生産基盤と農村生活環境基盤の整備の総合的な実施
- ・中山間地域における継続的な農業生産活動を行う農業者等への支援

地理的制約の厳しい地域における防災性の向上

- ・土石流対策の推進

地理的制約等の厳しい地域における特色や地域資源を活用した活性化

中山間地域等における交流人口の拡大等による地域づくりの推進

- ・中山間地域等における再活性化を目指した個性と創意工夫による地域づくりの推進
- ・グリーン・ツーリズムや体験農園の推進等による都市と農山漁村の交流促進

中山間地域等における農林水産業等の基幹産業の振興

- ・集落における高品質で収益性の高い農業の定着や植栽未済地の解消に向けた取組の推進（宮崎）
- ・火山活動による農業被害の軽減を図る生産基盤の整備（鹿児島）
- ・農林水産業の生産性の向上
- ・高収益・高付加価値型の農林水産業の振興
- ・農林水産業の複合的、多角的な経営の推進
- ・農林水産業の生産基盤の整備
- ・鳥獣被害の防止に向けた取組

半島地域における活性化

- ・観光・交流の促進
- ・定住の促進等の主体的な取組の促進

デジタル・ディバイドの解消及びICTの利活用

多自然居住地域における多様なライフスタイルの展開

- ・地域のブロードバンド基盤の整備
- 地域における社会的サービスの確保や雇用拡大
- ・福祉・保健、医療、教育、防災分野やテレワーク等への利活用

6 - 2 離島地域における海洋性気候等に恵まれた豊かな定住環境の形成

島内で一定の生活圏を形成しなければならない離島地域では、離島の自立的発展に向けた定住条件や競争条件の改善に向けて、都市部への定期的な交通アクセス、救急・日常医療の確保、離島における美しい生活環境の形成等を進めるとともに、離島にしかない特色や地域資源を活用した交流人口の増大、農業・水産業等の振興や島内における一定の生活圏の形成を推進することなどにより、離島地域における豊かな定住環境を形成していく。

離島地域の自立的発展に向けた定住条件や競争条件の改善

都市部との定期的な交通アクセスの確保

- ・ 離島港湾ターミナルの整備
- ・ 離島空港の整備
- ・ 離島と本土との交流人口の拡大等による離島航路、離島航空路線の利用促進
- ・ 経営環境の厳しさが増している生活航路の確保

離島地域における社会的サービス等の確保

- ・ ドクターヘリの運航による救急医療サービス確保
- ・ 無医地区における巡回診療の確保
- ・ 診療所医師等の安定的な確保
- ・ 本土医療機関とのネットワーク化による救急医療体制の充実
- ・ 出産期における医療サービスの充実や経済的負担の軽減

離島地域における美しい生活環境の形成

- ・ 離島固有の自然環境、景観の保全、伝統文化の継承
- ・ 公共下水道の整備など、生活様式に対応した污水处理施設の整備
- ・ 廃棄物の減量化、リサイクル等の推進
- ・ 離島地域の実情を踏まえた廃棄物の効率的な処理のあり方の検討
- ・ 離島を中心に課題となっている漂流・漂着ゴミ対策について効率的・効果的な処理・清掃方法の検討

離島地域にしかない特色や地域資源を活用した地域の活性化

交流人口の拡大による活性化

- ・ 本土における地域づくりとの広域連携の推進
- ・ 海洋性気候等に恵まれた自然環境を活用した保養、療養活動（アイランド・セラピー）、ブルー・ツーリズム等の体験・滞在型交流の促進
- ・ 九十九島地域における自然景観や自然環境などの魅力を活かした交流拠点の形成
- ・ 五島、壱岐・対馬地域における離島留学の推進
- ・ 奄美地域における群島全体を博物館に見立てた地域づくり

農林水産業等の基幹産業の振興

- ・ 農地、森林や漁港等の生産基盤の整備
- ・ 人工魚礁等による漁場造成、養殖場の造成
- ・ 離島からの木材移出の取組支援
- ・ 農林水産業を支える担い手の育成

島内における一定の生活圏の形成

島内における連携の活発化

- ・ 島内の生活幹線道路の整備
- ・ 島内のブロードバンド基盤の整備とICTの活用

7 - 1 恵まれた地域資源を活用した先導的で創造性あふれる地域づくり

九州圏の恵まれた地域資源を最大限に活用した全国でも先導的な地域づくりや地域への愛着を醸成し、域外との交流促進にもつながる歴史・文化を活かした地域づくりを推進するとともに、個性豊かな新たな地域文化を創造し、情報発信していく地域づくりを推進することによって、個性的で魅力的な地域の創造を促進していく。

創造性あふれる先導的な地域づくり

九州圏の豊かな地域資源等を活用した地域づくり

- ・人と森林が共生する森林理想郷を目指すフォレストピア構想（宮崎）
- ・人と自然が地域を支えあうみんなで創る農村社会を目指した共生・協働の農村づくり運動（鹿児島）
- ・ふるさと学を通じた人材育成、ふるさと意識の醸成（大分）

県際の交流・連携による地域づくり（九州圏内）

- ・九州山地を中心とした地域の自然、歴史、生活文化を観光資源として活用し、都市住民との多様な交流の促進や地域産業の活性化を図る九州八アイランド構想（熊本、宮崎）
- ・竹田・豊後大野・阿蘇地域の地域ブランド交流（大分、熊本）
- ・玄界灘に面した市町からなる玄海ウエストコースト都市圏会議（福岡、佐賀）

県際の交流・連携による地域づくり（九州圏内外）

- ・関門地域における交流
- ・奄美群島・沖縄北部における交流

地域への愛着を醸成し、域外との交流促進につながる地域づくり

世界遺産への登録活動の推進

- ・教会群とキリスト教関連遺産の世界遺産への登録活動（長崎、熊本）
- ・阿蘇山との共生とその文化的背景の登録活動（熊本）
- ・九州・山口の近代化産業遺産群等の世界遺産への登録活動

歴史的な建造物等を保存・活用した地域づくり

- ・我が国の重要な古代遺跡や史跡等について、歴史的な建造物等の保存、復元、周辺地域と一体となった歴史的風土の保全と活用（吉野ヶ里遺跡、原の辻遺跡、大宰府跡、福岡城・鴻臚館、名護屋城、鞠智城、出島和蘭商館等）

美しいまちなみの形成

- ・まちづくり協定・伝統保存地区への指定、景観条例の制定や街なみ環境整備事業等の活用による美しいまちなみの形成

美しい里地・里山の保全

- ・棚田オーナー制度の活用等による美しい里地・里山の保全

個性豊かな新たな地域文化を創造し、情報発信していく地域づくりの推進

個性豊かな新たな地域文化を創造し、情報発信していく地域づくり

- ・京築地域における神楽等の伝統文化の保全とその伝統文化を基礎とした新しい地域文化の創造による地域づくり
- ・霧島地域における豊かな自然を活かした音楽・彫刻等の芸術文化の多様な創造活動と交流の展開を目指した地域づくり
- ・水俣・芦北地域における自然環境、社会環境、経済環境など多様な環境と共生し、持続的な発展を目指した地域づくり

7 - 2 多様な活動主体を基軸とした地域づくりと地域の担い手育成

個性と魅力のある地域社会を創造していくため、地域住民、NPO・ボランティア団体、企業等の多様な主体の参加の下で、地域の創意と工夫に基づく地域づくりを展開していく。

多様な主体の参加による先導的な地域づくり

多様な主体の参加による先導的な地域づくりの推進

- ・多様なコミュニティ活動を基軸とする美しい農村づくりのための農業・農村むらぐるみ発展運動（佐賀）
- ・行政だけでなく地域の多様な主体が助け合い支え合う共生・協働の地域社会づくり（鹿児島）
- ・北松浦半島における都市連携を目指した海洋クラスター都市構想の実現に向けた多様な主体の参画による取組
- ・日本初のまち歩き博覧会である長崎さるくの開催を契機とした住民参加型の観光まちづくり（長崎）

持続可能な地域づくりの実現

資金の小さな循環の形成

- ・中間支援組織の機能強化を始めとするコミュニティビジネスの展開
 - ・地域通貨の発行等による小さな資金循環の仕組みづくり
 - ・事業を特定して購入者を応募するミニ公募債、NPOバンク、コミュニティファンド等の組成
- 志ある投資の促進
- ・CSR（企業の社会的責任）や個人の地域貢献意欲などによる志ある投資の促進

新たな公による先導的な取組の推進

新たな公による先導的な取組（高齢者福祉・子育て対策）の展開

- ・熊本中央地域におけるNPO等によるボランティア輸送としての有償運送

新たな公による先導的な取組（防犯・防災対策）の展開

- ・犯罪のない日本一安全・安心な地域を目指した官民連携による防犯活動（長崎）

- ・官民連携による情報通信技術を活用した防犯・防災情報の共有（宮崎）

新たな公による先導的な取組（居住環境整備）の展開

- ・博多・天神エリアにおける住民参加型の都心環境づくり（福岡市）

- ・豊後高田市における官民一体となった昭和のまちの再生

新たな公による先導的な取組（環境保全対策）の展開

- ・官民連携による虹の松原の保全・再生

- ・錦江湾の海岸環境の保全に向けた清掃活動

身近な国土基盤について、多様な担い手の参加・参画

- ・河川・道路・公園等の公共空間におけるアダプト・プログラム等による美化・清掃活動の導入・普及

- ・官民協働による美しいみちづくりの推進を図る九州風景街道等の取組

- ・地域住民等を含めた多様な主体の参画による農地・農業用水等の資源や農村環境の保全

多様な主体の活動環境の形成

- ・NPO、ボランティア活動のネットワークづくりや活動拠点の整備

